



Pawsitive Match

保護犬・保護猫と里親候補を AI で最適マッチングさせるアプリ

千葉デザイナー学院 WEB デザインコース 中嶋あゆみ

目次

1 背景・目的

2 自社・競合分析

3 サービスの特徴

4 ターゲット層

5 集客方法

6 アプリ概要

7 アプリ機能

8 サイトマップ

背景・目的

サービスに求められるミルミライ

「Pawsitive Match によって、殺処分される犬猫が大幅に減少している未来を実現すること」

犬・猫の引取り及び負傷動物等の収容並びに処分の状況（動物愛護管理行政事務提要より作成）

対象期間：令和4年4月1日～令和5年3月31日（2022年4月1日～2023年3月31日）

	引き取り数			処分数
	飼い主から	所要者不明	合計	
保護犬	2576	19,816	22,392	2,434
保護猫	9559	40658	52793	9,472

自社・競合分析

SWOT 分析

プラス面

マイナス面

強み

Strength

競合にはない AI マッチング
他サイトより UX に
こだわっている

弱み

Weakness

認知度が低い

機会

Opportunity

動物福祉への
関心の高まり

脅威

Threat

競合サイトが多い
ペットショップ

内部環境

外部環境

PEST 分析

政治

Political

動物の愛護及び管理に
関する法律や規制の強化

経済

Economic

経済状況が不安定な場合飼育
を躊躇う可能性もあるが、低
コストで豊饒になれるという
選択肢を提供できれば経済的
にも魅力的

社会

Social

動物福祉への
関心の高まり

技術

Technological

ChatGPTをはじめとした
AI 技術の進化

サービスの特徴

1

AIで保護犬・保護猫と里親
を最適な組み合わせでマッチ
ングできる

性格診断を通じてペットと人の相性を高精度に分析
アプリ内の性格診断を使って、里親候補のライフスタイルや性格に合った保護犬・保護猫を提案。単なる品種や年齢ではなく、気性や飼い主の希望する生活リズムに基づいた高精度の相性診断を行います。

2

継続的なサポートで、ペット
との生活をサポート

ペットを引き取った後も、飼育に関するアドバイスやヘルプデスク機能がアプリ内にあり、ペットとの暮らしをサポート。さらにお迎えをした保護団体にPawsitive Matchを通じて連絡を継続することが可能です。これにより、里親として不安がある場合も安心して新しい生活を始めることができます。



3

利用料なし

「Pawsitive Match」は、すべての機能を無料でご利用いただけます。安心して、理想のパートナー探しに集中できる環境を整えています。



アプリ機能

1

全国の保護犬・保護猫に出会える

全国の保護犬・保護猫の最新情報をチェックできる。



2

AI 性格マッチング

AI による性格診断で悩む時間を削減。



3

いつでもサポート AI chat

24 時間対応 それでも解決しなければサポートセンターへ。



4

自動マッチング通知

アプリを確認できない忙しい方でも大丈夫！ AI が自動でマッチングして通知。



5

バーチャルアダプション契約

アプリ内で譲渡契約書をバーチャルに確認・署名できる機能。

施設まで足を運ぶ手間を減らし、スムーズな譲渡手続きをサポート。



6

独身者をサポート「CareCircle」

「Pawsitive Match」では独身の方向けに、サポートネットワークを登録・共有する機能を提供。知り合いがいなくても、AI がペットのケアを希望する人とマッチングします。



ターゲット層

メインターゲット

年齢層 40代～50代のファミリー層や子どもが独立した夫婦

子どもが独立して時間や余裕ができた夫婦や、家族でペットを飼いたいと考えるファミリー層。特に、年齢を重ねた層は家族の一員としてペットを迎え入れたい気持ちが強いことが多いです。忙しい家庭生活の中でも、AIマッチングによって性格や生活スタイルに合った保護犬保護猫を簡単に見つけられる点は大きな魅力となります。また、ペットを迎え入れた後の継続的なサポート機能が、忙しい家庭や初心者に安心感を提供できます。



サブターゲット

年齢層 20代～30代の独身者やカップル

この年齢層は、特に単身者や若いカップルが「ペットと一緒に生活することで癒しを得たい」というニーズを持っているのではないかと考えます。また、忙しい日常の中で効率的なAIマッチングを使って、ライフスタイルに合ったペットを見つけたいという関心が強い世代です。彼らは新しいテクノロジーにも抵抗が少なく、AIを活用したサービスを受け入れやすいこともポイントです。



集客方法

1

SNS 広告・インフルエンサーとの提携（フェイスブック・X・Instagram・等）

Instagram や TikTok など、ビジュアルでアピールしやすい SNS を活用して、保護犬・保護猫に関連した広告を出します。特に若い層にアプローチできるインフルエンサーや、ペット関連の人気アカウントとのコラボレーションを行い、保護犬や保護猫と暮らす楽しさやアプリの便利さをアピールします。

2

ペットショップや動物病院との提携

ペットショップや動物病院、トリミングサロンなどでアプリのポスターやパンフレットを設置し、QR コードを使って簡単にダウンロードできるようにします。また、イベントやキャンペーンも提携店舗で実施することで認知度を上げます。

3

動物愛護団体や保護施設との連携

動物愛護団体や保護施設と提携し、アプリを通じて保護犬・保護猫のマッチングを進める活動を支援します。施設内でのポスター掲示や、団体の SNS でアプリを紹介してもらうことで認知度を広げます。



アプリ概要

名前の由来

Pawsitive Match

「Paws（足跡）」と「Positive（前向き）」を組み合わせた、前向きな出会いを表現。

キャッチコピー

「AIで見つける幸せな出会い」

カラー

明るい気持ちにしたり、親しみやすいイメージを与えたりするオレンジ色とどのような色でも合う白色（仮）



ベースカラーのオレンジよりも濃いオレンジ色とオレンジと同じく明るい気持ちにしたり、活力を与える黄色（仮）



「落ち着いた」「信頼感」「知性」を象徴する青系統の色。黒より優しい印象になるブラウン。文字色など（仮）



フォント

少し丸みを帯びた
柔らかすぎない
雰囲気のあるフォント（仮）

A P-OTF	A P-OTF A1
ブブ ビクニック	ゴシック
Min2 H	Std

アプリ概要

ロゴ



Pawsitive Match

保護犬・保護猫をイメージしたロゴ

アプリアイコン



ロゴが印象的なのでそのまま採用

アプリ概要

1



Pawsitive Match

3



Pawsitive Match

2



Pawsitive Match

4



Pawsitive Match

サイトマップ

HOME

アプリ機能

会員登録・ダウンロード

会員登録・ダウンロードした際のメリット

お迎えした方の声

Q&A

お問い合わせ